

人間社会学群 全学共通科目〔現代法律学類〕

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
			必修	選択	単位			
全 学 共 通 科 目	総 合	観光学		○	2	1・2・3・4	選択科目	必修科目・選択科目合わせて合計20単位以上を修得すること
		播磨学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		播磨学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		教養基礎演習		○	2	1・2・3・4		
		総合教養講座		○	2	1・2・3・4		
	キ ャ リ ア 関 連	キャリア形成概論	◎		2	1・2・3・4	2単位以上 選択必修	
		キャリア形成各論		○	2	1・2・3・4		
		キャリア形成ワークショップ		○	2	2・3・4		
		インターンシップ		○	2	2・3		
		公務特別講義A		○	1	2・3・4		
		公務特別講義B		○	1	2・3・4		
		教養特別演習		○	1	2・3・4		
	ス ポ ー ツ ・ 健 康 科 学	アウトドアスポーツ実習		○	1	1・2・3・4	2単位以上 選択必修	
		スポーツ文化実習Ⅰ		○	1	1・2・3・4		
		スポーツ文化実習Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
		健康科学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		健康科学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
	人 文 科 学	倫理学Ⅰ		○	2	1・2・3・4	選 択 科 目	
		倫理学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		哲学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		哲学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		文学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		文学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		歴史学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		歴史学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		人類学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		美術史Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		美術史Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		心理学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		心理学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		言語と文化Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		言語と文化Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
	社 会 科 学	社会学Ⅰ		○	2	1・2・3・4	選択科目	
		社会学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		政治学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		政治学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		法学		○	2	1・2・3・4		
		日本国憲法		○	2	1・2・3・4		
	自 然 ・ 環 境 科 学	数学Ⅰ		○	2	1・2・3・4	選 択 科 目	
		数学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		身体の科学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		身体の科学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		生態学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		生態学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		人類学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		物理学Ⅰ		○	2	1・2・3・4		
		物理学Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
化学Ⅰ			○	2	1・2・3・4			
化学Ⅱ			○	2	1・2・3・4			
生物学Ⅰ			○	2	1・2・3・4			
生物学Ⅱ			○	2	1・2・3・4			

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

(注) 下記の各科目の履修要件に従い、計20単位以上を修得すること。

1. 「キャリア関連」…2単位以上を修得すること。(社会人入試で入学した学生については、「キャリア関連科目」に代えて、その他の全学共通科目の単位をもって代えることができる。
「キャリア形成ワークショップ」は複数履修することができる。
2. 「スポーツ・健康科学」…2単位以上を修得すること。
3. 全学共通科目を20単位を超えて修得した単位数は、全学共通科目の単位として卒業要件に含めることができる。

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
			必修	選択	単位			
学 群 共 通 科 目	基礎科目	人間社会入門	◎		2	1・2・3・4	必修科目計8単位以上	
		人間社会演習Ⅰ	◎		2	1・2・3・4		
		人間社会演習Ⅱ		○	2	1・2・3・4		
		入門演習Ⅰ	◎		2	1・2・3・4		
		入門演習Ⅱ	◎		2	1・2・3・4		
	実践科目	プロジェクト演習A		○	2	2・3		
		プロジェクト演習B		○	2	2・3		
		プロジェクト演習C		○	2	2・3		
		フィールドワークA		○	2	3		
		フィールドワークB		○	2	3		
		異文化理解研修		○	2	1・2		
		海外短期語学研修		○	4	2・3・4		
	学 類 専 門 基 礎 科 目	共通学類系		○	2	1・2・3・4	計14単位以上選択必修	
				○	2	1・2・3・4		
				○	2	1・2・3・4		
		文化学類系		○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
		現代法律学類系		○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	4	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
		産業経営学類系		○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
				○	2	2・3・4		
学 類 技 能 科 目	情報処理・数理	情報処理基礎演習Ⅰ	◎		1	1・2・3・4	計13単位以上選択必修	
		情報処理基礎演習Ⅱ	◎		1	1・2・3・4		
		情報処理概論	◎		2	1・2・3・4		
		基礎数理Ⅰ	◎		1	1・2・3・4		
		基礎数理Ⅱ		○	1	1・2・3・4		
	英語	英語Ⅰ (RW)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅰ (LS)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅱ (RW)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅱ (LS)	◎		1	1・2・3・4		
		英語Ⅲ (RW)	◎		1	2・3・4		
		英語Ⅲ (LS)	◎		1	2・3・4		
		英語Ⅳ (RW)	◎		1	2・3・4		
		英語Ⅳ (LS)	◎		1	2・3・4		
		インタラクティブ・イングリッシュⅠ		○	2	1・2・3・4		
		インタラクティブ・イングリッシュⅡ		○	2	1・2・3・4		
		インタラクティブ・イングリッシュⅢ		○	2	2・3・4		
		インタラクティブ・イングリッシュⅣ		○	2	2・3・4		

必修科目・選択科目合わせて合計100単位以上を修得すること

現代法律学類

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考		
			必修	選択	単位				
学 類 技 能 科 目	中国語・韓国語	中国語AⅠ		○	1	1・2・3・4	選 択 科 目	計13単位以上選択必修	必修科目・選択科目合わせて合計100単位以上を修得すること
		中国語AⅡ		○	1	1・2・3・4			
		中国語BⅠ		○	1	1・2・3・4			
		中国語BⅡ		○	1	1・2・3・4			
		中国語会話Ⅰ		○	1	1・2・3・4			
		中国語会話Ⅱ		○	1	1・2・3・4			
		中国語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4			
		中国語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4			
		中国語初級Ⅰ		○	1	2・3・4			
		中国語初級Ⅱ		○	1	2・3・4			
		韓国語AⅠ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語AⅡ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語BⅠ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語BⅡ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語会話Ⅰ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語会話Ⅱ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4			
		韓国語初級Ⅰ		○	1	2・3・4			
		韓国語初級Ⅱ		○	1	2・3・4			
	ドイツ語	ドイツ語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4			
		ドイツ語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4			
		ドイツ語初級Ⅰ		○	1	2・3・4			
		ドイツ語初級Ⅱ		○	1	2・3・4			
		ドイツ語中級Ⅰ		○	1	3・4			
		ドイツ語中級Ⅱ		○	1	3・4			
	スペイン語	スペイン語入門Ⅰ		○	1	1・2・3・4			
		スペイン語入門Ⅱ		○	1	1・2・3・4			
		スペイン語初級Ⅰ		○	1	2・3・4			
		スペイン語初級Ⅱ		○	1	2・3・4			
		スペイン語中級Ⅰ		○	1	3・4			
		スペイン語中級Ⅱ		○	1	3・4			
	留学生対象日本語	日本語Ⅰ（読解A）		○	1	1・2・3・4	計8単位以上選択必修	留学生対象	
		日本語Ⅱ（読解A）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（読解B）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（読解B）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（文章表現）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（文章表現）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（会話）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（会話）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（聴解）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（聴解）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（構文）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（構文）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（プレゼンテーション）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（プレゼンテーション）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅰ（漢字）		○	1	1・2・3・4			
		日本語Ⅱ（漢字）		○	1	1・2・3・4			
学類専門科目	次ページのコース別学類専門科目参照					計24単位以上 選択必修	所属コースから	計40単位以上 選択必修	
演習科目	基礎演習Ⅰ	◎		2	2・3・4	12単位以上 必修科目計			
	基礎演習Ⅱ	◎		2	2・3・4				
	演習Ⅰ	◎		2	3・4				
	演習Ⅱ	◎		2	3・4				
	演習Ⅲ	◎		2	4				
	演習Ⅳ	◎		2	4				
	卒業研究		○	4	4				

シラバス、時間割表に記載していない科目は休講科目です。

I 現代法律学類共通の卒業要件

1. 学群共通科目は、計8単位以上を修得すること。8単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
2. 学類専門基礎科目は、学類共通科目を4単位以上、現代法律学類系科目を8単位以上含め、計14単位以上を修得すること。14単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
3. 学類技能科目は、情報処理・数理を5単位以上、英語を8単位以上、計13単位以上を修得すること。ただし、日本語を母語としない学生は、英語に替えて日本語8単位以上を修得すること。
13単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
4. 学類専門科目は、**他学類の学類専門科目を4単位以上含め**、計40単位以上を修得すること。
5. 演習科目は、自学類の演習科目を履修し、必修科目12単位以上を修得すること。また、所属する学類にかかわらず、他の演習科目も選択科目として履修することができる。12単位を超えて修得した単位は、専門教育科目の単位として卒業要件に含めることができる。
6. 現代法律学類の専門教育科目における必要単位数は、学群共通科目8単位以上、学類専門基礎科目14単位以上、学類技能科目13単位以上、学類専門科目40単位以上、演習科目12単位以上を合わせて合計100単位以上を修得しなければならない。
7. 「演習Ⅰ」は、履修のために事前登録が必要となるので、前年度の後期に行われる掲示等に注意すること。原則として、「演習Ⅰ」で所属した演習を「演習Ⅱ」で変更することはできず、「演習Ⅲ」で所属した演習を「演習Ⅳ」で変更することはできない。
8. 「特別講義」は、何科目でも履修することができ、修得した単位は卒業要件に含めることができる。
9. 「特別講義」は内容により2年次以降または3年次以降の開講となっている科目もある。

II 法律コース、公共安全コース、ビジネスコースの卒業要件

1. 学類専門科目40単位のうち、コース指定の専門科目から計24単位以上を修得すること。
2. コース選択は2年次のガイダンスにおいて本登録を行うが、半期ごとに変更することができる。

III 履修にあたって、その他の注意事項

1. 学群共通科目の「異文化理解研修」は、1年次または2年次に履修することができる。ただし、1年次に研修に参加して不合格となった者は、2年次に再履修することはできない。
「異文化理解研修」を履修するためには、以下の要件を満たしていること。
 - ・ 1年次は前期終了時点で「英語Ⅰ(RW)」、「英語Ⅰ(LS)」を含む15単位以上を修得していること。
 - ・ 2年次は前期終了時点で「英語(RW)」、「英語(LS)」、「インタラクティブ・イングリッシュ」のうちから4単位以上を含む45単位以上を修得していること。
2. 学群共通科目の「海外短期語学研修(中国語)」、「海外短期語学研修(韓国語)」を履修するためには、それぞれ該当する言語の「AⅠ・BⅠ」あるいは「AⅡ・BⅡ」あるいは「入門Ⅰ・Ⅱ」の2単位を修得していること。
「海外短期語学研修」については、異なる語学の場合、複数回の履修が可能である。
3. 学類技能科目「中国語・韓国語」…「A・B」科目を履修する場合、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目または「初級」科目を同時に履修することはできない。
「A・B」科目をすでに修得している場合、それぞれ該当する言語の「入門」科目または「初級」科目を履修することはできない。
「会話」科目を履修する場合、原則としてそれぞれ該当する言語の「A・B」科目または「入門」科目を履修すること。
「初級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目から2単位を修得していること。
4. 学類技能科目「ドイツ語」「スペイン語」…「初級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「入門」科目から2単位を修得していること。
「中級」科目を履修するためには、原則としてそれぞれ該当する言語の「初級」科目から2単位を修得していること。
5. 学類技能科目「留学生対象日本語」…留学生(日本語を母語としない学生)に限り履修することができる。
6. 後期入学の留学生の演習科目は、配当年次を「基礎演習Ⅰ」は1年次、「演習Ⅰ」は2年次、「演習Ⅲ」は3年次とする。

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [法律コース]

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考		
			必修	選択	単位				
学 類 専 門 科 目	コ ー ス 指 定 科 目	行政法A		○	2	3・4	計 24 単 位 以 上 選 択 必 修	計 40 単 位 以 上	
		行政法B		○	2	3・4			
		税法A		○	2	3・4			
		税法B		○	2	3・4			
		親族法		○	2	2・3・4			
		相続法		○	2	3・4			
		刑法各論A		○	2	2・3・4			
		刑法各論B		○	2	3・4			
		刑法特論		○	2	3・4			
		国際公法A		○	2	2・3・4			
		物権		○	2	2・3・4			
		担保物権		○	2	3・4			
		債権総論A		○	2	2・3・4			
		債権総論B		○	2	3・4			
		債権各論A		○	2	2・3・4			
		債権各論B		○	2	3・4			
		会社法A		○	2	3・4			
		会社法B		○	2	3・4			
		民事訴訟法A		○	2	3・4			
		民事訴訟法B		○	2	3・4			
		刑事訴訟法A		○	2	3・4			
		刑事訴訟法B		○	2	3・4			
		現代政治理論A		○	2	3・4			
		現代政治理論B		○	2	3・4			
		行政学A		○	2	3・4			
		行政学B		○	2	3・4			
		法と行政書士の実務		○	2	2・3・4			
		政治学概論		○	2	2・3・4			
		法哲学		○	2	3・4			
			警察実務		○	2	3・4		選 択 科 目
			消防実務		○	2	3・4		
			犯罪学		○	2	2・3・4		
			刑事政策		○	2	2・3・4		
			商法総則・商行為法		○	2	3・4		
			手形小切手法		○	2	3・4		
			ビジネス法		○	2	3・4		
			消費者法		○	2	3・4		
			知的財産法		○	2	3・4		
			政治思想史A		○	2	3・4		
			政治思想史B		○	2	3・4		
			英米法A		○	2	3・4		
			英米法B		○	2	3・4		
			医事法		○	2	3・4		
		スポーツ法学		○	2	3・4			
		法社会学A		○	2	2・3・4			
		債権回収法		○	2	3・4			
		労働法A		○	2	3・4			
		労働法B		○	2	3・4			
		経済法		○	2	2・3・4			
		国際取引法A		○	2	3・4			
		国際取引法B		○	2	3・4			
		法律英語入門		○	2	3・4			
		経営学総論Ⅰ		○	2	2・3・4			
		マーケティング論Ⅰ		○	2	2・3・4			
		経営組織論		○	2	2・3・4			
		経営管理論		○	2	2・3・4			
		国際公法B		○	2	3・4			
		国際公法C		○	2	3・4			
		国際公法D		○	2	3・4			
		法社会学B		○	2	3・4			
		コミュニケーションと法		○	4	2・3・4			
		法制史A		○	2	2・3・4			
		法制史B		○	2	3・4			

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	地方自治論 A		○	2	2・3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	地方自治論 B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学 A		○	2	2・3・4		
	国際政治学 B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学(地誌を含む。)		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
	人文地理学		○	2	2・3・4		
	社会学概論		○	2	2・3・4		
	特別講義		○	2	1・2・3・4		

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [公共安全コース]

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考		
			必修	選択	単位				
学 類 専 門 科 目	コ ー ス 指 定 科 目	行政法A		○	2	3・4	計 24 単位以上選択必修	計 40 単位以上	
		行政法B		○	2	3・4			
		刑法各論A		○	2	2・3・4			
		刑法各論B		○	2	3・4			
		刑法特論		○	2	3・4			
		警察実務		○	2	3・4			
		消防実務		○	2	3・4			
		刑事訴訟法A		○	2	3・4			
		刑事訴訟法B		○	2	3・4			
		犯罪学		○	2	2・3・4			
		刑事政策		○	2	2・3・4			
		物権		○	2	2・3・4			
		担保物権		○	2	3・4			
		債権総論A		○	2	2・3・4			
		債権総論B		○	2	3・4			
		債権各論A		○	2	2・3・4			
		債権各論B		○	2	3・4			
		現代政治理論A		○	2	3・4			
		現代政治理論B		○	2	3・4			
		政治思想史A		○	2	3・4			
		政治思想史B		○	2	3・4			
		行政学A		○	2	3・4			
		行政学B		○	2	3・4			
		政治学概論		○	2	2・3・4			
		英米法A		○	2	3・4			
		英米法B		○	2	3・4			
		医事法		○	2	3・4			
		スポーツ法学		○	2	3・4			
	法社会学A		○	2	2・3・4				
			税法A		○	2	3・4		選 択 科 目
			税法B		○	2	3・4		
			親族法		○	2	2・3・4		
			相続法		○	2	3・4		
			国際公法A		○	2	2・3・4		
			会社法A		○	2	3・4		
			会社法B		○	2	3・4		
			商法総則・商行為法		○	2	3・4		
			手形小切手法		○	2	3・4		
			ビジネス法		○	2	3・4		
			消費者法		○	2	3・4		
			知的財産法		○	2	3・4		
			民事訴訟法A		○	2	3・4		
			民事訴訟法B		○	2	3・4		
			法と行政書士の実務		○	2	2・3・4		
		法哲学		○	2	3・4			
		債権回収法		○	2	3・4			
		労働法A		○	2	3・4			
		労働法B		○	2	3・4			
		経済法		○	2	2・3・4			
		国際取引法A		○	2	3・4			
		国際取引法B		○	2	3・4			
		法律英語入門		○	2	3・4			
		経営学総論Ⅰ		○	2	2・3・4			
		マーケティング論Ⅰ		○	2	2・3・4			
		経営組織論		○	2	2・3・4			
		経営管理論		○	2	2・3・4			
		国際公法B		○	2	3・4			
		国際公法C		○	2	3・4			
		国際公法D		○	2	3・4			
		法社会学B		○	2	3・4			
		コミュニケーションと法		○	4	2・3・4			
		法制史A		○	2	2・3・4			
		法制史B		○	2	3・4			

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	地方自治論 A		○	2	2・3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	地方自治論 B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学 A		○	2	2・3・4		
	国際政治学 B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学(地誌を含む。)		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
	人文地理学		○	2	2・3・4		
	社会学概論		○	2	2・3・4		
	特別講義		○	2	1・2・3・4		

人間社会学群 現代法律学類 専門教育科目 [ビジネスコース]

区 分		授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
			必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	コ ー ス 指 定 科 目	税法 A		○	2	3・4	計 24 単位以上選択必修	計 40 単位以上
		税法 B		○	2	3・4		
		物権		○	2	2・3・4		
		担保物権		○	2	3・4		
		債権総論 A		○	2	2・3・4		
		債権総論 B		○	2	3・4		
		債権各論 A		○	2	2・3・4		
		債権各論 B		○	2	3・4		
		会社法 A		○	2	3・4		
		会社法 B		○	2	3・4		
		商法総則・商行為法		○	2	3・4		
		手形小切手法		○	2	3・4		
		ビジネス法		○	2	3・4		
		消費者法		○	2	3・4		
		知的財産法		○	2	3・4		
		民事訴訟法 A		○	2	3・4		
		民事訴訟法 B		○	2	3・4		
		債権回収法		○	2	3・4		
		労働法 A		○	2	3・4		
		労働法 B		○	2	3・4		
		経済法		○	2	2・3・4		
		国際取引法 A		○	2	3・4		
		国際取引法 B		○	2	3・4		
		法律英語入門		○	2	3・4		
		経営学総論 I		○	2	2・3・4		
		マーケティング論 I		○	2	2・3・4		
	経営組織論		○	2	2・3・4			
	経営管理論		○	2	2・3・4			
		選 択 科 目	行政法 A		○	2	3・4	
	行政法 B			○	2	3・4		
	親族法			○	2	2・3・4		
	相続法			○	2	3・4		
	刑法各論 A			○	2	2・3・4		
	刑法各論 B			○	2	3・4		
	刑法特論			○	2	3・4		
	国際公法 A			○	2	2・3・4		
	警察実務			○	2	3・4		
	消防実務			○	2	3・4		
	刑事訴訟法 A			○	2	3・4		
	刑事訴訟法 B			○	2	3・4		
犯罪学			○	2	2・3・4			
刑事政策			○	2	2・3・4			
現代政治理論 A			○	2	3・4			
現代政治理論 B			○	2	3・4			
政治思想史 A			○	2	3・4			
政治思想史 B			○	2	3・4			
行政学 A			○	2	3・4			
行政学 B			○	2	3・4			
法と行政書士の実務			○	2	2・3・4			
政治学概論			○	2	2・3・4			
法哲学			○	2	3・4			
英米法 A			○	2	3・4			
英米法 B			○	2	3・4			
医事法			○	2	3・4			
スポーツ法学			○	2	3・4			
法社会学 A			○	2	2・3・4			
国際公法 B			○	2	3・4			
国際公法 C			○	2	3・4			
国際公法 D			○	2	3・4			
法社会学 B			○	2	3・4			
コミュニケーションと法			○	4	2・3・4			
法制史 A			○	2	2・3・4			
法制史 B		○	2	3・4				

区 分	授 業 科 目	単 位 数			配 当 年 次	備 考	
		必修	選択	単位			
学 類 専 門 科 目	地方自治論 A		○	2	2・3・4	選 択 科 目	計 40 単 位 以 上
	地方自治論 B		○	2	3・4		
	比較政治論		○	2	2・3・4		
	国際政治学 A		○	2	2・3・4		
	国際政治学 B		○	2	3・4		
	政治史		○	2	2・3・4		
	社会保障法		○	2	2・3・4		
	日本史概説		○	2	2・3・4		
	外国史概説		○	2	2・3・4		
	地理学(地誌を含む。)		○	4	2・3・4		
	自然地理学		○	2	2・3・4		
	人文地理学		○	2	2・3・4		
	社会学概論		○	2	2・3・4		
	特別講義		○	2	1・2・3・4		